

全国高等専門学校デザインコンペティション2009 in 豊田
(通称:デザコン 2009 in 豊田)

概 要

■主催・主管・後援

主催：高等専門学校連合会

主管：国立豊田工業高等専門学校

後援(予定)：文部科学省、国土交通省、愛知県、豊田市、(社)文教施設協会、(社)愛知県建築士会、(社)日本建築学会、(社)土木学会、(社)日本コンクリート工学協会、(株)日刊建設工業新聞社、(社)愛知県建設業協会

関係各社に順次手続きを行っています。

■メインテーマ

デザコン 2009 in 豊田は「やさしさ」をメインテーマとして開催します。

自然そのものに対するやさしさ、水や木材などといったさまざまな身の回りの資源に対するやさしさ、失われつつある美しい景観に対するやさしさ、ものを大切に作るやさしさ、もちろん人に対するやさしさなど、わたしたちの生活の周りにあるものを愛するやさしさをテーマとして扱い、デザコン2009 in 豊田では各競技を実施します。

■競 技

デザコン 2009 in 豊田は4部門で競技を行い、各部門とも各々の分野の専門家である3名の審査員によって審査します。

表彰は、最優秀賞1点と優秀賞2点に対して行われ、競技によっては特別賞が設けられることもあります。

◇構造デザインコンペティション：3点支持ブリッジコンテスト

大きさや重さ、材料などが制限された、3点支持の構造物を設計製作し、その強度を競うものです。本選には各校での予備選考を経た作品が参加します。

最優秀賞作品には文部科学大臣賞を授与。

審査員：長井正嗣（長岡技術科学大学工学部教授）

加藤史郎（豊橋技術科学大学工学部教授）

他 計3名

◇環境デザインコンペティション：環境にやさしい水質浄化コンテスト

リサイクル材リユース材を用いた、環境に優しい水質浄化を競う競技です。本選には予選を通過した約10作品が参加します。

最優秀作品には国土交通大臣賞を授与。

審査員：片山新太（予定、名古屋大学大学院工学研究科教授）

井上隆信（予定、豊橋技術科学大学建設工学系教授）

他 計3名

◇空間デザインコンペティション：景観と人にやさしい住まい

ラーバンエリアの景観を形成するにふさわしい住宅あるいは住環境を建築設計して競う競技です。本選には予選を通過した約10作品が参加します。

最優秀作品には愛知県知事賞を授与。

審査員：竹原義二（無有建築工房代表、大阪市立大学大学院教授）

他 計3名

◇ものづくりコンペティション：国産材でつくる遊具

遊具のアイデアを競い競技で国産の木材を用いて、組み立て過程のものづくりが楽しめること目的としています。本選には予選を通過した約10作品が参加します。

実際に製作した遊具により実演にて競います。

最優秀作品には豊田市長賞が贈られます。

審査員：稲本 正（オークヴィレッジ代表）

他 計3名

■講演会

各競技の審査員長は各デザイン分野の第一人者です。審査の間の時間を利用して講演会を実施します。講演会を目的として来場される一般の人も多く、人気が高い講演会です。

全会場は無料ですので是非陪聴ください。

予定している講演者

竹原義二（空間デザイン・審査委員長）

稲本 正（ものづくり・審査委員長）

■開催期間及び会場

1. 開催期間及び日程

予選：作品受付 平成21年（2009）9月3日（木）～10日（木）

予選審査 平成21年（2009）9月中旬

予選結果発表 平成21年（2009）9月下旬

本選：平成21年（2009）11月14日（土）～15日（日）

2. 本選会場

スカイホール豊田（豊田市総合体育館、豊田市八幡町1-20）

■参加者および来場者

1. 競技参加者

予選参加者 全国32高専329作品

本選参加者 全国32高専433人（いずれも平成20年度実績）

2. 来場者

一般の人も入場無料で、2日間で延べ約2400人（平成19年度実績）の来場者があります。